



令和 7 年 10 月 1 日 (水) 第 7 号

学校教育目標

校 章

校 訓

健康で明るく

心豊かな

主体的人間の育成



健康な体

誠実な心

前進する力

課題を見つけ出す力が求められている

校 長 石 田 憲 一

先日、ある研究会の講演者から、『AIやチャットGPTにより、今や課題解決は秒殺です。これからは問題・課題を見つけ出す力が・・・』という話を聞き、その通りだなと感じたところです。

日常において、TVを観ていて、芸能人の名前が思い出せない時に、すぐスマホを手に取り調べてしまいます。また、地方に出向いた際にも、何かと便利にスマホを活用します。機械は進化しても、物忘れが多くなったことや自分で考えることが少なくなり、人間自身の能力が衰退しているのではと思うことがあります。さて、ここからは、AIにより「問題解決力」「これからは問題・課題を見つけ出す」と検索した文章になります。私自身の能力の衰退につながるかもしれませんが、お読みください。



これからの時代、問題解決力は、すでに顕在化した問題に対応するだけでなく、「問題や課題を自ら見つけ出す能力」へとシフトしています。変化の激しい現代では、与えられた課題を解決する力だけでなく、現状を多角的に分析し、隠れた問題や新たな可能性を発見する力が不可欠とされているためです。なぜ「問題を見つけ出す力」が重要なのか。

1 変化への対応力：変動性・不確実性・複雑性・曖昧性と呼ばれる予測困難な時代において、状況に受動的に対応するだけでは不十分です。自ら問題を発見し、先回りして手を打つことで、変化に柔軟に対応できます。

2 主体性の向上：指示された問題を解決するのではなく、自ら課題を設定することで、業務に対する当事者意識が高まります。

3 イノベーションの創出：現状に満足せず、「もっと良くできないか？」という視点を持つことで、業務改善や新しい価値の創造につながります。ステイプ・ジョブズも、「人々は、自分が何を求めて

いるのかを知らないことが多い」と述べ、潜在的な隠れた課題を見つけ出すことの重要性を指摘しています。

※ イノベーションとは、日本語で「技術革新」と訳されますが、本来は技術に限らず広い概念を持っています。モノ、仕組み、サービス、組織、ビジネスモデルなどに新たな考え方や技術を取り入れて新しい価値を生み出し、社会に大きな「革新」「刷新」「変革」をもたらすことをいいます。

4 本質的な問題解決：表面的な問題にのみ対処しても、根本的な解決にはなりません。自ら深く掘り下げて問題を捉えることで、真の原因を見つけ出し、より効果的な解決策を導き出せます。

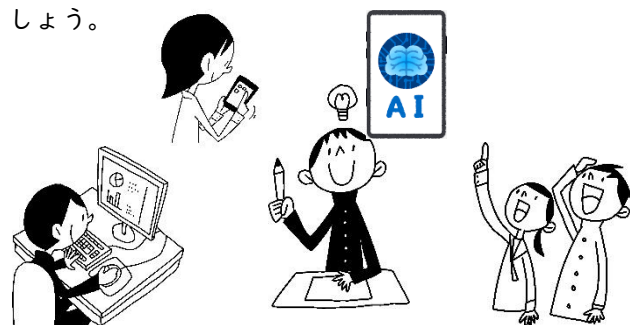
問題を見つけ出す力を鍛える方法

- 1 現状を深く分析する習慣をつける
- 2 多角的な視点を持つ
- 3 視野を広げるインプットを増やす
- 4 課題設定のトレーニングを行う

これからの時代に求められる「問題解決力」は、与えられた問題の解決だけでなく、自ら問題や課題を見つけ出し、それを解決へと導く力です。主体的に現状を深く分析し、多角的な視点から物事を捉える習慣を身につけることが、この能力を養う鍵となります。



と、綴られていました。この先の未来を担っていく小中高生はスマホやタブレットなど便利なモノを手元において学習する機会が増えました。この「自ら問題や課題を見つけ出す力」こそが、生きる力となるのでしょう。



学校祭 Photo gallery

学校祭テーマ

青春謳歌

～限界なんて超えてゆけ～



学校祭テーマ



2年 ちぎり絵



3年 行燈



1年 モザイク画



6組 作品



書道部 作品



美術部 作品



美術部 作品



合唱コンクール



全校演劇

光洋中 Photo gallery



市内学校花壇コンクールで優秀賞



PTA 見守り活動 青春ウォッチング



生徒会役員選挙 朝の選挙運動



6組校外学習 バスに乗りイオンへ

10月の行事予定

日	曜	学 校 行 事
1	水	生徒会役員選挙・立会演説会
2	木	授業公開日（終日）
8	水	3年生学力テスト（総合B）
9	木	非行防止教室（2年）
14	火	教育相談（～21日）
17	金	認証式 全協／常任委員会
22	水	薬物乱用防止教室（3年） 6組1・2年二者懇（～31日）
24	金	全協／会計会議
29	水	定期テスト①
30	木	定期テスト②

〈諸費納入について〉

今年度の前期が終了します。各ご家庭で諸費の納入状況（引き落とし時の残高不足分）を今一度ご確認ください。未納・不足の場合はお早めにお納めください。不明な点があれば学校（教頭）までご連絡ください。

1年生 ふるさと学習を通して成長

8月27日（水）1年生のふるさと学習が行われました。次年度の宿泊研修に繋がるはじめての学年行事でした。地域の良さや課題を学び、自己の在り方を考えることを目的に、生徒たちは地域の産業を見学するとともに、協調性や自主的な活動についても考え学びました。



合唱交流会でお互いに学び高め合い

学校祭の合唱コンクールに向けて、どの学級も一生懸命に練習に取り組みました。また、今年度から学年での合唱交流会に加えて、縦割りによる合唱練習も行いました。

より多くの学年や学級と交流することでお互いに学び合い、高め合うことができました。

